

## 和歌山県体験型等の教育旅行案内パンフレット印刷及び印刷用データ作成業務仕様書（案）

### 1 趣旨

和歌山県が誘致する体験型等の教育旅行について、旅行会社の教育旅行営業担当者や高等学校、中学校及び小学校の教諭をターゲットに、本県を教育旅行先として選択いただけるよう体験型等の教育旅行の魅力写真を写真やイラストの活用により分かりやすく、また最新の情報を反映したパンフレットを作成する。

### 2 掲載内容

冊子作成に係る写真、その他必要な情報は、取材・撮影のうえ、できる限り最新のものを使用すること。イラストには、本県のほんまもん体験キャラクター「ほんまもん造」を使ってより分かりやすく親しみやすい誌面とすること。

### 3 予定価格

2,500,000円（消費税及び地方消費税含む）

### 4 主な使用目的

- (1) 学校関係者への配布
- (2) 旅行業界関係者への配布

### 5 完成予定日

平成29年11月30日（木）

### 6 印刷データ作成について

- (1) 言語 日本語
- (2) 作成物 再編集及び二次利用可能な印刷データファイルを保存したCD 2組
- (3) 規格・掲載内容 別紙による

### 7 印刷部数について

3,000部

### 8 委託条件

- (1) 印刷データに係る一切の著作権を当課に譲渡すること。
- (2) 印刷データは今後、改訂作業等において県及び県が業務を委託する者が再編集することを認めること。
- (3) 原則として、印刷データ作成に必要な写真は当課から提供するが、必要な場合は受託業者において用意頂く場合がある。
- (4) 掲載内容の詳細については、受託業者と県において協議し決定する。

【規格】

- ・ A4判表紙、裏表紙を含め全40ページを作成する。
- ・ 写真の解像度は350dpi以上、線画は1200dpi以上とする。
- ・ データはIllustrator CS4で作成する。
- ・ 表紙4ページ コートA判86、5kg、本文36ページ マットコートA判44、5kgとする。
- ・ オールカラー（CMYK）とする。
- ・ 再生紙及び植物インキを使用する。
- ・ 特殊なフォント、外字があるときは、縁取り作業を行う場合がある。
- ・ 印刷作業の際に若干の色変更、ロゴなどの追加を行う場合がある。
- ・ 校正は3回、色校正は1回以上行う。
- ・ 100部ごとに箱詰めを行う。

【掲載内容】

1. 表紙デザイン【P1、1頁分】

ほんまもん体験キャラクター「ほんまもん造」を用い、和歌山県が誘致する体験型等の教育旅行パンフレットであることが明確な表紙とし、特徴的な体験プログラムの写真や和歌山県内の風景の写真等を入れ、インパクトがあるデザインにすること。

2. 和歌山県地図及び目次【P2～3、2頁分】

- (1) 和歌山県地図及び目次とともに、和歌山県教育旅行における代表的な体験や風景等の写真を併せて掲載すること。また、地図上に県内主要道路、鉄道路線を掲載し、全国主要都市からのアクセス、名古屋及び新大阪からのJR及びバスでの時間も掲載すること。
- (2) 作成にあたり、「参考資料1」を参考にすること。

3. 和歌山県教育旅行のセールスポイント【P4～5、2頁分】

和歌山教育旅行のセールスポイントを3点程度にまとめ、図、写真等により分かりやすく紹介すること。

4. 代表的プログラム特集【P6～9、4頁分】

- (1) 和歌山を感じさせる代表的な教育旅行プログラムを1頁あたり1～3件程度を写真入りで、教育的効果とともに紹介すること。
- (2) 写真や説明文章については、必要に応じて受託事業者において取材を行うこと（5～6カ所）。
- (3) 作成にあたり、「参考資料2」を参考にし、次期学習指導要領に盛り込まれる「主体的・対話的で深い学び」の考え方を取り入れたプログラムであることを紹介すること。

5. 県内各エリア（紀南・紀中・紀北の3エリア）ごとの紹介

各エリアについて、地図上に体験場所、観光スポット、駅等その他主要ポイントを示し、地域を印象づける写真を活用し、分かり易く紹介する。また、写真や説明文章については、必要に応じて受託事業者

において取材を行うこと（9～10カ所）。パンフレットの中心となるので、一番PR効果が高くなるようにすること。

(1) 紀南エリア（白浜町、那智勝浦町、太地町、串本町を中心とした地域）【P10～15、6頁分】

- ①エリア地図の表示（各体験現場、活動拠点を起点とした各体験現場への移動時間、団体が食事できる場所等の表示）
- ②1日の体験モデルプランを2つ表示  
※雨天時の代替えプログラムの表示
- ③エリアを代表する6つのおすすめ体験プログラムを選び、その流れについて写真を使い詳しく表示
- ④上記おすすめ以外の6つの体験プログラムの表示
- ⑤各町協議会の問い合わせ先の表示
- ⑥体験一覧の表示

(2) 紀中エリア（日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町を中心とした地域）【P16～21、6頁分】

- ①エリア地図の表示（各体験現場の表示、活動拠点を起点とした各体験現場への移動時間）
- ②1日の体験モデルプランを2つ表示  
※雨天時の代替えプログラムの表示
- ③エリアを代表する6つのおすすめ体験プログラムを選び、その流れについて写真を使い詳しく表示
- ④上記お勧め以外の6つの体験プログラムの表示
- ⑤各町協議会の問い合わせ先の表示
- ⑥体験一覧の表示

(3) 紀北エリア【P22～25、4頁分】

- ①エリア地図の表示（各体験現場の表示、活動拠点を起点とした各体験現場への移動時間）
- ②1日の体験モデルプランを1つ表示  
※雨天時の代替えプログラムの表示
- ③エリアを代表する4つのおすすめ体験プログラムを選び、その流れについて写真を使い詳しく表示
- ④上記お勧め以外の4つの体験プログラムの表示
- ⑤問い合わせ先の表示
- ⑥体験一覧の表示

6. 県内モデルコースの紹介【P26～27、2頁分】

県内での1泊2日のモデルコースを6つ以上作成し、図、写真等により分かりやすく紹介すること。また、そのうち2つ以上は生徒が公共交通機関等を利用し、主体的に行動する班別研修のモデルコースも紹介すること。

7. 民泊体験の紹介【P28、1頁分】

民泊の流れを図、写真等により分かりやすく紹介すること。また、県内の民泊可能エリア（印南町、日高川町、白浜町、串本町）について、地図及び写真入りで紹介すること。

8. 民宿分宿の紹介【P29、1頁分】

民宿分宿の魅力を写真等により分かりやすく紹介すること。また、県内の民宿分宿可能エリア（由良町、白浜町、那智勝浦町）について、写真入りで紹介すること。

#### 9. 受入支援の紹介【P30、1頁分】

県及び各市町村における教育旅行受入支援の内容を紹介すること。また、県と各町教育旅行誘致組織（9組織）の受入体制、受入実績及び安全対策について紹介すること。

#### 10. 集合写真撮影ポイントの紹介【P31、1頁分】

県内の集合写真撮影ポイントを10カ所程度写真とともに紹介すること。

#### 11. 体験プログラム詳細一覧【P32～37、6頁分】

教育旅行向けの体験プログラムの詳細（体験名、実施可能時期、所要時間、受入可能最大人数、準備物、雨天時の対応等）を分かりやすく一覧で紹介すること。また、ジャンル（自然観察体験、スポーツ体験、生活文化体験、地域産業体験、農林漁業体験、歴史文化体験）別にアイコンを作成し、適切な頁に掲載すること。

#### 12. 教育旅行向け宿泊施設一覧【P38、1頁分】

教育旅行向け宿泊施設の内容（所在地、連絡先、客室数、最大収容人数等）を掲載すること。

#### 13. 教育旅行向け関係施設一覧【P39、1頁分】

教育旅行向け関係施設（テーマパーク、博物館、水族館、工場見学、名所等）の内容（所在地、アクセス、問合せ先、料金、駐車場等）を掲載すること。

#### 14. 裏面インフォメーションデザイン（1頁）

教育旅行誘致組織、県内観光地案内所、和歌山県観光交流課、和歌山県観光連盟等の問い合わせ先を掲載すること。

#### 15. その他

掲載の詳細については、受託業者と県において協議し決定する。